

地球にいいこと
はじめよう!

こどもエコクラブ



こどもエコクラブって?

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです!

何をするの?

自然観察や調査、リサイクル活動など、地域の中で身近にできる地球にやさしい活動に自由に取り組みます。

クラブの形態と活動は?

家族や友達、地域の人など、仲間が集まればどんな形態でも、こどもエコクラブとして登録して活動をはじめることができます。

こどもエコクラブの登録から活動まで

1 活動をはじめするには

仲間を集めます

▶ 2人以上の仲間と、活動を支える代表サポーター(大人)を集めます。

※クラブに登録できるのは幼児から高校生です。(高校生はメンバーでもサポーターでもOK)

登録します

▶ 市区町村のこどもエコクラブ事務局(環境担当窓口)に登録用紙を提出します。

※年間を通していつでも登録ができ、活動をはじめられます。

※入会金・年会費は無料です。

2 登録すると

▶ 活動に役立つキットがもらえます。

▶ 環境活動・学習のプログラムなどの情報を受け取れます。

ニュースターには、取り組みやすい環境活動・学習プログラムを掲載。



かんきょうろく
環境記録ノート(エコログ)、
バッジなど

3 活動のスタート

▶ 身近な地域で、自分たちで考え、できる環境活動に自由に取り組みます。

エコロジカルあくしょん

子どもたちが自ら行う環境活動

どちらかでも、両方でもOK!

エコロジカルとれーにんぐ

おしらせに掲載している環境活動・学習プログラムに取り組み

▶ 報告しよう!(提出は自由) ※ニュースやホームページに掲載されることがあります。

活動の報告を市区町村のこどもエコクラブ事務局に送ります。

スタンプがもらえます。

年4回以上報告すると・・・

アースレンジャー認定証がもらえます。

活動を継続すると、3年目で銀バッジ、6年目で金バッジがもらえます。



仲間たちの活動紹介

みんなで守るふるさとの川

三和小エコクラブ(三和小学校)
福島県郡山市



●クラブ紹介
毎年、5年生が「総合的な学習の時間」の取り組みとして、学区内を流れる「笹原川」を守る活動を行い、全校生徒や地域みなさんに川を守っていく呼びかけをしています。

●学びを通して生まれたパワー!
身近な川の水生生物調査などを行うことによって、川に親しむとともに汚れる原因を調査しています。自分たちの生活が川を活かしていることに気づき、川を守るためにできることは何かを自分たちで考えて、ポスターを作って各家庭に配布したり、行事等で保護者や地域に向けて発表しました。こどもたちの願いは、少しずつ地域に届いています。(こどもエコクラブパンフレットより)

他にも楽しい情報がたくさんあるよ!

くわしくはホームページを見よう。

<http://www.ecoclub.go.jp>

<問い合わせ先>

こどもエコクラブ全国事務局

(財団法人 日本環境協会)

こどもエコクラブ
イメージキャラクター
「エコまる」



さんか
～参加してみよう!～

● 100万人の温暖化しらべ

いきものみつけ (<http://www.mikke.go.jp>)

「いきものみつけ」は、だれでも気軽に参加できる「生きものしらべ」です。自分の暮らしの中にある身近な生きものを観察し、みつけた日や場所などの情報をインターネット、携帯電話、郵便、FAXなどで報告するとても簡単なくみです。

みんなから集められた情報は、季節ごとの生きものの変化や、どの地域にどんな生きものがいるのかなど、わかりやすくまとめられて、オフィシャルサイトや冊子として発表されます。

日本全国の生きものや自然からのちいさなメッセージに耳をかたむけてみましょう。

→ くわしくは、オフィシャルホームページでチェックしよう!

● 自然大好きクラブ (<http://www.env.go.jp/nature/nats/>)

たくさんの自然体験の情報を知りたいみんなへ。

● 我が家の環境大臣 (<http://www.eco-family.go.jp/index.html>)

インターネットで環境にやさしい行動を宣言すると「我が家の環境大臣」に任命されるよ。



いきものみつけ

Biodiversity Observation by the Million People www.mikke.go.jp

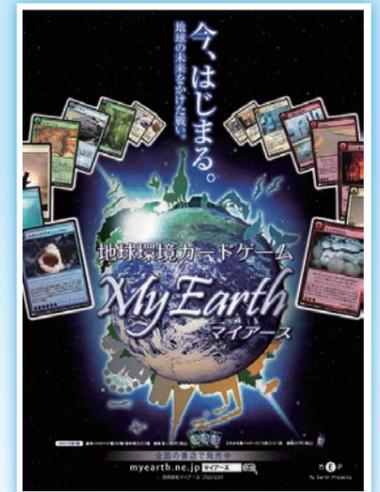
問い合わせ先:
「いきものみつけ」事務局
TEL: 03-3568-4131
FAX: 03-3568-4132
E-mail: info@mikke.go.jp

～エコグッズ紹介～

● 日本初! 地球環境カードゲーム

「My Earth」登場!

地球の未来をかけて戦う、壮大なスケールのトレーディングカードゲームです。生き物カードや地球温暖化カード、人間の活動カードを使いこなすうちに、地球環境のさまざまな「つながり」を楽しみながら学ぶことができるしくみになっています。環境学習に役立つとして、授業の教材として取り入れている学校もあるようです。



問い合わせ先:
マイアースウェブページ <http://www.myearth.ne.jp>

● たのしく読める、eco 読ブックガイド!

読書はいつでもどこでも気軽にできて、自分の知りたい情報がたくさん詰まっているから、いいものですね。

環境問題に興味はあるけど、むずかしく、楽しく読みたい。などなど読んでみたいけど、なかなか手にしづらいですね。

そんな人のお助けエコブックガイドがあります。楽しみながらエコを実践する方法や環境について考える本など、気軽に読めるエコブックをたくさん紹介しています。家族向け、こども向け、おとな向けに分けて紹介されているから、自分の好きな本がきっと見つかると思います。

問い合わせ先: 株式会社トーハン <http://www.tohan.jp>



こどもエコミーティングを終えたこどもたちは…

日本はエコ技術がすごく進んでいるけれど、それだけじゃだめなんだってわかったんだ！まず、ぼくたち一人ひとりが行動しなくちゃね。ジャネットにモニセ、ニイニイ、ホアン、マリア、みんなが幸せに過ごせる地球になるように、ぼく頑張るよ！！



アフリカは、これから開発が進んでいくの。私の大好きな生きものたちを困らせるような開発にならないように、国も大人もこどもも、世界中のみんなが行動すれば、生きものたちを救えるはずよね。



ツバルは自然に囲まれて、すごくいいところさ！ぼくは海で魚を捕って、自然となかよく暮らしているんだ。将来も美しい島でずっと同じ暮らしをしたいから、世界中の人が真剣に自然のことを思ってくれたら、うれしいな。



私たち一人ひとりの暮らし方が自分の国だけでなく他の国とも関係があることや、暮らし方を少し変えれば、問題を防げること、たくさんわかったの。国に帰ったら、家族や友達にいっぱい教えてあげるんだ！



サッカーは、ルールを守るからおもしろい！地球にいるぼくもルールを守って暮らした方がカッコイイって気づいたよ。



シンク グローバリー アクト ローカリー
Think Globally, Act Locally!
環境問題について地球規模で考えて、身近なところから行動しようってことが大切よね。私、できることからチャレンジするわ！

【参考ホームページ】

環境省 こどものページ (<http://www.env.go.jp/kids/>)

環境省が行っている取り組みやこどもたちの活動事例を紹介しているよ。

キッズ外務省 (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/world/>)

地球環境を守るためには国際的な協力が必要なことがわかるよ。

はれるんランド (<http://www.jma.go.jp/jma/kids/index.html>)

気象庁のこども向けサイトで、気象のことや津波、火山、地震などの災害のこともわかるよ。

NIES 子供のページ (<http://www.nies.go.jp/nieskids/index.html>)

国立環境研究所のこども用サイトで、環境問題についての情報や環境問題の歴史などが見られるよ。

子ども環境情報センターエコツ子ナビ (<http://www.eeel.jp/ecoco/>)

環境について楽しく学習できるサイトだよ。

全国地球温暖化防止活動推進センター (<http://www.jccca.org/>)

地球温暖化問題について写真やグラフでわかりやすく説明しているよ。

わたしたちのごみは？ (<http://www.eic.or.jp/library/gomi/top.html>)

ごみ問題について楽しく学習できるよ。

あおぞら探検クラブ (<http://www.erca.go.jp/ondanka/aozora/>)

大気汚染について知りたいみんなへ。

「リオの伝説のスピーチ」として語り継がれてから17年。彼女が再び語る。



壇上でスピーチをする
当時12歳のセヴァンさん

1992年、ブラジルのリオデジャネイロで「環境と開発に関する国連会議(地球サミット)」が開かれました。この時、一人の少女が壇上に上がり、怒りを持って大人たちに訴えました。

みなさんは彼女を知っていますか？

「直す方法を知らないのなら、地球を壊し続けるのをやめて欲しい。犠牲になるのは私たちこどもの未来だ」と話したその姿は、集まった世界の指導者たちだけでなく、世界中の人々の心を動かしました。

当時を振り返った彼女は、今度はこどもたちに向かってやさしく話してくれました。

どんな12歳でもあの時と同じスピーチができる！

こどもは大人の心を動かす大きな力を持っていると思います。なぜならこどもこそが「環境問題の犠牲になるものは何なのか」を大人の心に届けることができるからです。犠牲になるのはこどもたちの未来なのです。世の中のことを決定する大人たちは、同時に誰かの親でもあります。

親たちに「今のやり方を変えてほしい！」と訴えることができるのは、こどもだけなのかもしれません。親がこどもを大切に思うなら、言葉だけでなく行動で示さなければいけないのですから。

私は、こどもたち一人ひとりにリオのスピーチのように「みんなが美しい世界で成長することができるように、持続可能な新しい生き方を作り上げて欲しい！」と周りの大人に訴えて欲しいと思います。

Be the Change!
Severn



セヴァン・カリス=ズズキ
1979年生まれ。
カナダ在住。

スピーチの内容はここを見よう→

ナマケモノ倶楽部ホームページ：http://www.sloth.gr.jp/relation/kaiin/severn_riospeech.html

書籍：『あなたが世界を変える日〜12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』発行/学陽書房

ちまっど、ひとこと。

リキの2009年の任務は終了したみたいだけれど、地球の監視はまだ続けるみたい。次はどこに、どうやって現れるのでしょうか。迷子の子犬をよそおう？ペットショップにこっそり入り込む？もしかしたら、もう新しい飼い主と一緒にいるのかも。じつは、きみのとなりにいるのがリキだったりして???

いつもバッグを抱えている犬にはご注意を！

きみのエコ活動をこっそり見ている、宇宙連合に報告しているかも・・・。「地球人は自然と仲良くやっている」と報告してもらえるようにしたいですね。

その時は、リキは任務を終えて宇宙に帰っちゃうのかな。

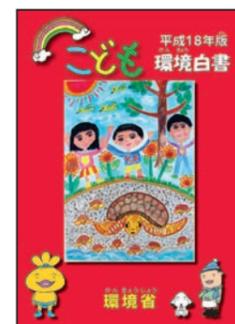
お別れはちよっぴりさみしいけれど、

リキがよろこんで帰れる日が、早く来るといいですね♪



これまでの「こども環境白書」

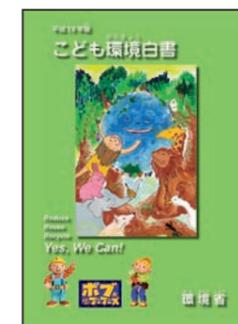
平成18年版こども環境白書



平成18年版のテーマは、「人口の減少と公害問題」についてでした。

お話の主人公である「おでんくん」を中心に世界のこまった環境問題を知り、どうすればいいのかを考えていきます。

平成19年版こども環境白書



平成19年版のテーマは「地球温暖化と循環型社会」についてでした。

登場キャラクターの「ポップとはたらくブーブーズ」のメンバーは循環型社会のまちづくりを始めていました。彼らのまちを参考に、私たちの世界で起きている様々な環境問題とその対策について考えていきます。

平成13年～19年までの内容をこちらのサイトからダウンロードできます→ (<http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/kodomo.html>)